

anicom presents 公開セミナー

## エビデンスに基づいたどうぶつ医療

～あなたが、エビデンスと思っていることは本当に正しいのか？～

「臨床現場で、EBM(evidence - based medicine 実証を基にした医療)という言葉が定着した今、本当のエビデンスを目指すために臨床医が必要とする知識を本セミナーでご提供します。米国発の動物病院における研究結果の解釈の仕方や落とし穴について、事例を挙げてずばり概説、日々の臨床にも役立つセミナーです。エビデンスを正しく理解して、飼い主様に正しい情報を提供していきましょう。」

田中 亜紀(カリフォルニア大学デイビス校)

キーワード: 経験則、確率論、正常値とは、好発犬種、共通言語、診断学

日 時: 7月13日(土) 13:30 開場 14:00 開演 17:00 閉演  
場 所: 新宿住友ホール・スカイルーム 47F スカイルーム1  
対 象: 臨床獣医師 200名  
参加費: アニコム対応動物病院・・・無料  
          学生・・・無料                  一般・・・1,000円

主催 : アニコム損害保険株式会社 予防推進部 共催: アニコムパフェ株式会社

### 講義内容:

1. 「What is evidence - based medicine?」 Dr. Philip H. Kass
2. 「がん専門医療における EBM」 小林哲也先生

申込方法: 以下の内容を FAX もしくは E-mail にてお申し込みください。

医療機関名	医療機関コード	a
電話番号	E-mail	
参加者名	参加人数	

E-mail: [release@ani-com.com](mailto:release@ani-com.com)

FAX: 03-6863-8257

予防推進部  
井上 宛

<講師>

Dr. Philip H. Kass



Professor and Chair  
Department of Population Health and Reproduction  
UC Davis School of Veterinary Medicine



小林 哲也 先生



- 日本小動物がんセンター センター長
- 米国獣医内科学専門医(腫瘍学)
- 日本獣医生命科学大学非常勤講師

<コーディネーター/通訳> 田中 亜紀

University of California, Davis, Master of Preventive Veterinary Medicine をシェルターメディスンで修了。同大学のシェルターメディスンプログラムで米国のアニマルシェルターでの感染症に関する研究に従事。現在、同大学 Department of Epidemiology(疫学)で PhD 課程。

会場アクセス



〒163-0290

東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル B1  
新宿住友ホール現地連絡先 : 03-3344-6983

「都庁前駅」A6 出口直結(大江戸線)

「西新宿駅」2 番出口徒歩 4 分(丸ノ内線)

「新宿駅」A18 出口徒歩 7 分(丸ノ内線)

「新宿駅」西口徒歩 8 分(JR 線・小田急線・京王線)

「新宿駅」7 番出口徒歩 9 分(新宿線・大江戸線)

医療機関様  
専用ダイヤル

**0800-111-8107**

携帯電話・PHSからはこちらへ **03-6810-2317**

受付時間:平日 9:30~17:30 土日・祝日 9:30~15:30

※ご利用のIP電話のご契約状況により、左記「0800」の番号にはつながらない場合があります。